

日中友好新聞

府連通信

2019年1月号
 日本中国友好協会大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail: info@jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://jcfaosaka.org/

第6回中国百科検定
 3月21日(祝) 15時から50分
 エル・おおさか6階 大会議室
 申し込み締め切り 2月21日

中国語教室 4月開講
無料入門レッスン
 日中大阪府連合会
 3月26日、28日、30日

年頭所感

中国建国70周年 歴史学習を強めよう

日中友好協会大阪府連のみならず！新年おめでとうございませう！

今年も本年で12年ごとに統一地方選と参院選が重なる年。この年は政権与党大敗のジンクスが続いているようで、政治情勢激変の始まりが予想される由。

国政も大阪府・市政も「もうこれ以上勘弁してや」という思いが強いので、9条改憲を狙う安倍政権や大阪維新を変えろのは日中友好の環境改善のためにも大歓迎です。特別



憲法9条改定は、平和な国際関係を築くための重要な基礎となります。今年も中国

春節のつどい
 2月24日(日) 12時
 大阪中国帰国者センター
 (阪急・柴島10分)
 会費: 3000円
 申込み〆切 2月16日

(日本中国友好協会 大阪府連合会会長 渡辺 武)

6回目となる百科検定試験が3月21日(木・祝)に実施されます。「どうしようかな、難しそうだな」と迷っておられる方には、昨年の第5回試験から設置された「初級」がおすすめです。試しにチャレンジしてください。特別の準備をしなくても、これまでのあなたの中国に対する知識で十分対応できます。第6回試験に向けて、府連では教養講座、対策講座を用意しています。(裏面参照)



「大学で中国語を専門的に学んでいるのですが、中国一般についての知識が乏しく勉強する機会があまりないため、本検定を受験し、知識を深めようと思いました」 「現在中国関連のコンサルティングの仕事をしており、中国にも何度か出張に行つ

日中友好文化部門の大きな柱で、ある太極拳の始まりは武術として鍛錬されてきました。ゆっくりとした動きの中にも武術の奥深さがわからないまま、太極拳は健康法として広がってきました。最近では中国の影響が強く、見栄者が少ないのが現状ではない



1月6日西支部教室の初げいこに30名が参加して、24式、48式、棍術などの練習と表演を行い、新年会は中華料理店で交流を深めました。1月10日から西支部太極拳教室が、21日から府連天満教室が始まります。(M)

中国百科検定受験のすすめ 学習を通じて理解が深まる

城北支部準備会では、代表の佐藤さんが初級にチャレンジするのをはじめ、世話人は受験し、役員会でも「初級」問をみんなで解きました。これまでの受験者からは、「大学で中国語を専門的に学んでいるのですが、『知中派』でいるのですが、『知中派』を名乗るには中国全般に関する知識がないと感じて受験しました」 「何となく受けてみた中国百科検定でしたが、隣国中国をほとんど知らなかったことに気づき、俄然興味が湧いてきています」

(検定実施委員会)

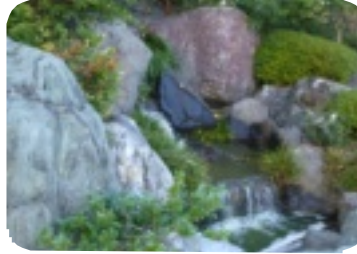
堺支部 大仙公園「日本庭園」を散策

12月20日泉州・堺プロジェクトでは、堺大仙公園の中に造られた日中友好「日本庭園」を訪ねました。京都の天龍寺の庭に劣らない壮大さです。

特に日本庭園内の『流杯亭』は、連雲港市から贈られた石で曲水の図柄になるように造られ、孫悟空の顔に似ていると言われます。(写真)

堺は古来より大陸文化の上陸地のひとつとで、中世には遣明船の基地として同時に自由都市として栄えました。

この『築山林泉回遊式』日本庭園はこれらの歴史を背景にして堺市制100周年を記念し作庭されました。



日本庭園が日本と中国の友好関係を考えて造られたことは堺市民にさえあまり知られていないのではないかと思われ、泉州・堺プロジェクトでは、この日本庭園での日中友好観月会などにチャレンジしたいと考えています。(田丸博治)

1進1退の会員拡大を克服 西支部

昨年は日中相互の首脳訪問があり、政冷経熱を少し脱した感があり、この好機をのさすことなく組織拡大に務めていきたい思いです。

本年は日中相互の首脳訪問がなくなり、政冷経熱を少し脱し、後退しました。日中友好新聞は中国のことがよくわかる新聞です。会員は順調ですから目標達成した時の想いを皆に話をして、準会員を多く気軽に増やして組織増勢に務めていきたいと思っております。



2月はボーリング大会、3月は餃子を作る会を計画しています。(E・H)

「猪年」中国では「豚年」 石井勉

中国では今年はいのしし「猪年」ではなく、「豚年」。

千支の本家やのにへんやな！と思いきや、お隣の韓国、ベトナム、タイ、チベット、ペルー、トルコなども「豚年」、むしろかわっているのは日本！どちらがグロバールスタンダードかを思い知らされます。

猪肉比牛肉好吃得多 昔、初級の教科書比較の構文に出

猪の発音はzhu、知り合いにス



きりえ近藤好幸

「xiazhu (小朱)」と呼ぶと、レンダーな朱さんがいますが、あまりいい顔をされませんか???

前回の「ブタ年」の際、『金の豚』が流行りました。キーホルダー、アクセサリー、マスコット・・・誰が仕掛けたのかはわかりませんが、「お金持ちになれる?」そうです。おかげでこの年に生まれた子供は将来お金持ちになれる?というところで産院がパンクしたそうです。今年は何が流行るのやら?

中国映画「活きる」 上映会 東大阪支部

支部会議の中で「地域の共同活動も大切だが、日中友好団体として特色ある取り組みが必要と思う」との提案で、中国映画10作品の中から今回「活きる」(いきる)を選んで、鑑賞会を1月25日1時半から、はなぞの生協診療所で行ないます。

この映画は1940年代から60年代の中国・毛沢東時代を、必死に生き抜こうとする家族の姿を描いた巨匠、チャン・イーモ監督の大河ドラマで、94年度カンヌ国際映画祭審査員特別賞、主演男優賞を受賞した作品です。

支部は国際交流班として医療生協に参加しています。医療生協映画班と共催で行ない、映画班の皆さんと一緒に、会場に宣伝ポスターを張り出し、たくさん参加を呼びかけています。

参加費は無料です。(T・K)

(追記) 2月17日午前、中国帰国者との交流会、午後には9月に逝去された川村博さんののぶ会が行われます。(K・M)

中国百科検定受験対策講座

- 1月26日(土)13:30~ 国労会館 (JR天満駅) 歴史・講師:渡辺 武 地理・講師:片山英徳
- 2月3日(日)14:00~ 国労会館 (JR天満駅) 経済・講師:井手啓二 政治・法律・講師:山本恒人
- 2月13日(水)18:00~ 府連 205教室 講師:山本恒人、平松悦雄